

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年5月15日

上場会社名 株式会社エコノス 上場取引所 札
 コード番号 3136 URL <https://www.eco-nos.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 勝也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 新行内 宏之 (TEL) 011-875-1996
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|-----|------|-------|------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 4,192 | 5.5 | 190 | 21.2 | 144 | 27.1 | 171 | 61.9 |
| 2022年3月期 | 3,973 | 5.2 | 156 | 195.2 | 113 | - | 105 | 104.5 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年3月期 | 129.94 | 129.48 | 29.3 | 5.1 | 4.5 |
| 2022年3月期 | 81.71 | 81.31 | 24.3 | 4.0 | 4.0 |

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 -百万円 2022年3月期 30百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 2,753 | 672 | 24.4 | 510.26 |
| 2022年3月期 | 2,862 | 497 | 17.4 | 378.71 |

(参考) 自己資本 2023年3月期 672百万円 2022年3月期 497百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年3月期 | 47 | 10 | △290 | 517 |
| 2022年3月期 | 169 | 64 | △132 | 749 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年3月期 | - | 0.00 | - | 0.00 | 0.00 | - | - | - |
| 2023年3月期 | - | 0.00 | - | 0.00 | 0.00 | - | - | - |
| 2024年3月期(予想) | - | 0.00 | - | 0.00 | 0.00 | - | - | - |

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 2,088 | 1.4 | 103 | △0.9 | 83 | 0.4 | 56 | △46.7 | 42.47 |
| 通期 | 4,126 | △1.6 | 153 | △19.6 | 111 | △23.0 | 73 | △57.4 | 55.37 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年3月期 | 1,318,748 株 | 2022年3月期 | 1,314,428 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期 | 289 株 | 2022年3月期 | 289 株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2023年3月期 | 1,317,577 株 | 2022年3月期 | 1,294,132 株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 貸借対照表 | 5 |
| (2) 損益計算書 | 7 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (表示方法の変更) | 12 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (収益認識関係) | 15 |
| (持分法損益等) | 17 |
| (1株当たり情報) | 17 |
| (重要な後発事象) | 17 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも社会経済や個人消費活動の正常化に向けた動きが見られました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の高止まりや、各国の金融政策による円安基調の長期化により消費者物価の上昇が続き、経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社が主たる事業としているリユース業界においては、物価上昇の影響を受けた節約志向やSDGsに対する意識の向上からリユース品の需要が増加し、市場の拡大が順調に進んでおります。

このような経営環境の中で、当社においては前年度に引き続き趣味性の高い商品の販売が好調に推移したこと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で減少していた衣料品等の売上が復調してきたこと、インターネット販売を継続して強化したこと等により売上高は好調に推移しました。さらに、コストコントロールの継続的な徹底により、前事業年度を大きく上回る利益を確保することができました。一方で新型コロナウイルス感染症の影響や社会保険の適用拡大もあり、一部で人手不足となる状況も見られたことから、採用活動、人材育成の強化及び従業員の待遇改善に取り組んでおります。

また、第1四半期会計期間において関係会社株式の売却による特別利益36,122千円を計上しております。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高4,192,472千円（前年同期比5.5%増）、営業利益190,220千円（前年同期比21.2%増）、経常利益144,237千円（前年同期比27.1%増）、当期純利益171,203千円（前年同期比61.9%増）となり、各利益において過去最高益となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

(リユース事業)

リユース事業におきましては、新型コロナウイルス感染症がもたらした巣ごもり消費の拡大による本など一部商品の販売増加については落ち着きをみせたものの、楽器やホビー関連などの趣味性が高い商品の販売が前年度に引き続きたいへん好調に推移したこと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少していた衣料品等の売上についても回復してきたこと、インターネットによる販売も順調なこと及び物価上昇の影響等によるリユース品の需要増加により既存店の売上高が前年同期比107.0%と好調に推移しました。また、リユース品の買取については、店頭買取が好調であったことに加え、出張買取を強化したこと等もあり、前年同期比111.6%とたいへん好調に推移しました。なお、当事業年度より本格的に開始しました家財整理事業を本セグメントに含んでおります。

以上の結果、当事業年度の業績につきましては、売上高4,188,857千円（前年同期比7.0%増）、セグメント利益は416,736千円（前年同期比24.9%増）となりました。

当事業年度末現在におけるリユース事業の各業態別の店舗数は以下のとおりであります。

(単位：店)

| | ブックオフ 事業部 | ハードオフ事業部 | | | | ハードオフ 事業部計 | 合計 |
|-----|--------------|----------|-------|-------|------------|---------------|----|
| | | ハードオフ | オフハウス | ホビーオフ | ガレージ オフ | | |
| 店舗数 | 17 | 15 | 17 | 16 | 1 | 49 | 66 |

(注) ブックオフ事業部の店舗数にはインターネット販売の1店舗を含みます。

(その他)

本セグメントは報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業とグリーン住宅ポイントの商品交換事業を含んでおりますが、グリーン住宅ポイントの商品交換事業については、商品交換申込の受付は2022年2月をもって終了し、商品交換についても2022年4月に完了しました。また前事業年度において本セグメントに含んでいたiPhoneの修理等を行うリペア事業については、2021年7月に終了しております。

以上により本セグメントの当事業年度の業績は売上高3,615千円（前年同期比93.7%減）、セグメント利益2,615千円（前年同期比94.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は、1,652,569千円となり、前事業年度末と比べて110,998千円の減少となりました。これは、主に現金及び預金の減少232,727千円及び商品の増加112,767千円によるものです。

また、当事業年度末における固定資産は、1,101,081千円となり、前事業年度末と比べて2,372千円の増加となりました。これは、主に投資その他の資産の増加11,150千円及び有形固定資産の減少8,778千円によるものです。

以上の結果、資産合計は前事業年度に比べて108,626千円減少の2,753,651千円となりました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は、848,692千円となり、前事業年度末と比べて200,970千円の減少となりました。これは、主に短期借入金の減少200,000千円によるものです。

また、当事業年度末における固定負債は、1,232,208千円となり、前事業年度末と比べて82,724千円の減少となりました。これは、主に長期借入金の減少52,193千円及びリース債務の減少33,339千円によるものです。

以上の結果、負債合計は前事業年度と比べて283,695千円減少の2,080,900千円となりました。

(純資産)

当事業年度末における純資産は、672,750千円となり、前事業年度末と比べて175,068千円の増加となりました。これは、主に当期純利益171,203千円の計上によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、517,048千円となり、前事業年度末と比べて232,727千円の減少となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの概況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は47,642千円となりました。これは、主に税引前当期純利益の計上180,360千円、棚卸資産の増加112,767千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により増加した資金は10,119千円となりました。これは、主に関係会社株式の売却による収入36,155千円、有形固定資産の取得による支出26,986千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は290,489千円となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出297,187千円、短期借入金の減少200,000千円、長期借入金の増加による収入250,000千円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2023年3月期 |
|---------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 11.2 | 6.0 | 13.2 | 17.4 | 24.4 |
| 時価ベースの 自己資本比率 (%) | 19.2 | 16.6 | 25.1 | 21.4 | 27.8 |
| キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年) | 16.4 | — | 29.2 | 11.1 | 33.8 |
| インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍) | 1.7 | — | 1.1 | 2.6 | 0.8 |

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 当社の各指標は、2021年3月期から連結子会社を有しないこととなり連結財務諸表を作成していないため、2020年3月期までは連結のキャッシュ・フロー関連指標を記載し、2021年3月期より個別のキャッシュ・フロー関連指標を記載しております。
2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
3. キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。
4. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。
5. 2020年3月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が薄れつつあることからインバウンド需要等による景気の回復が期待されますが、物価上昇の影響による消費低迷や不安定な金融市場といった景気下振れの懸念もあり、不透明な経済環境が継続すると予測されます。

一方で、リユース市場についてはSDGsに対する意識の向上もあり、市場の成長が続くものと考えられます。

このような環境の中、翌事業年度（2024年3月期）の業績見通しにつきましては、売上高4,126,000千円（前年同期比1.6%減）、営業利益153,000千円（前年同期比19.6%減）、経常利益111,000千円（前年同期比23.0%減）、当期純利益73,000千円（前年同期比57.4%減）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当事業年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 749,776 | 517,048 |
| 売掛金 | 112,414 | 127,154 |
| 商品 | 843,679 | 956,446 |
| 前渡金 | 1,373 | 366 |
| 前払費用 | 50,331 | 49,965 |
| その他 | 5,993 | 1,587 |
| 流動資産合計 | 1,763,568 | 1,652,569 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 125,461 | 149,310 |
| 構築物（純額） | 8,694 | 8,280 |
| 機械及び装置（純額） | 1,717 | 1,537 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 101,269 | 93,896 |
| 土地 | 115,483 | 115,483 |
| リース資産（純額） | 334,875 | 310,214 |
| その他（純額） | 0 | 0 |
| 有形固定資産合計 | 687,501 | 678,723 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 1,380 | 1,380 |
| 無形固定資産合計 | 1,380 | 1,380 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,148 | 34,797 |
| 出資金 | - | 20 |
| 関係会社株式 | 32 | - |
| 長期前払費用 | 5,150 | 2,950 |
| 敷金 | 283,260 | 283,216 |
| 保険積立金 | 53,663 | 49,849 |
| 差入保証金 | 2,190 | 2,190 |
| 繰延税金資産 | 33,381 | 47,953 |
| 投資その他の資産合計 | 409,827 | 420,977 |
| 固定資産合計 | 1,098,709 | 1,101,081 |
| 資産合計 | 2,862,278 | 2,753,651 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年3月31日) | 当事業年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 14,037 | 6,742 |
| 短期借入金 | 450,000 | 250,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 276,669 | 281,675 |
| リース債務 | 42,152 | 45,827 |
| 未払金 | 60,890 | 89,702 |
| 未払費用 | 72,895 | 75,739 |
| 未払法人税等 | 40,078 | 23,854 |
| 未払消費税等 | 37,610 | 21,769 |
| 契約負債 | 5,427 | 5,487 |
| 預り金 | 4,675 | 5,016 |
| 前受収益 | 326 | 326 |
| ポイント引当金 | 2,657 | 2,723 |
| 賞与引当金 | 42,219 | 39,828 |
| その他 | 22 | - |
| 流動負債合計 | 1,049,663 | 848,692 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 641,163 | 588,970 |
| リース債務 | 477,207 | 443,868 |
| 長期末払金 | 34,519 | 31,858 |
| 退職給付引当金 | 62,789 | 68,121 |
| 資産除去債務 | 96,702 | 97,371 |
| その他 | 2,549 | 2,019 |
| 固定負債合計 | 1,314,932 | 1,232,208 |
| 負債合計 | 2,364,596 | 2,080,900 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 335,126 | 335,903 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 283,453 | 284,230 |
| 資本剰余金合計 | 283,453 | 284,230 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 32,100 | 32,100 |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | △161,184 | 10,018 |
| 利益剰余金合計 | △129,084 | 42,118 |
| 自己株式 | △164 | △164 |
| 株主資本合計 | 489,330 | 662,088 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,351 | 10,661 |
| 評価・換算差額等合計 | 8,351 | 10,661 |
| 純資産合計 | 497,682 | 672,750 |
| 負債純資産合計 | 2,862,278 | 2,753,651 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日) | 当事業年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 3,973,669 | 4,192,472 |
| 売上原価 | 1,266,558 | 1,356,100 |
| 売上総利益 | 2,707,111 | 2,836,372 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,550,116 | 2,646,151 |
| 営業利益 | 156,995 | 190,220 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 677 | 709 |
| 受取手数料 | 11,569 | 6,706 |
| 消費税差額 | 2,920 | 2,870 |
| 業務受託手数料 | 2,552 | 2,577 |
| 預り金失効益 | 4,000 | - |
| その他 | 3,027 | 4,670 |
| 営業外収益合計 | 24,747 | 17,533 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 64,332 | 58,007 |
| その他 | 3,899 | 5,508 |
| 営業外費用合計 | 68,231 | 63,516 |
| 経常利益 | 113,512 | 144,237 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 360 | - |
| 投資有価証券売却益 | 2,000 | - |
| 関係会社株式売却益 | - | 36,122 |
| 特別利益合計 | 2,360 | 36,122 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 2,801 | - |
| 特別損失合計 | 2,801 | - |
| 税引前当期純利益 | 113,071 | 180,360 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 26,150 | 24,739 |
| 法人税等調整額 | △18,821 | △15,581 |
| 法人税等合計 | 7,329 | 9,157 |
| 当期純利益 | 105,741 | 171,203 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | 株主資本 合計 |
|-----------------------------|---------|-----------|-------------|-----------|-----------------------------|-------------|------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | |
| | | 資本準備 金 | 資本剰余 金合計 | 利益準備 金 | その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金 | 利益剰余 金合計 | | |
| 当期首残高 | 326,579 | 274,906 | 274,906 | 32,100 | △266,926 | △234,826 | △164 | 366,495 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 新株の発行（新株予 約権の行使） | 8,546 | 8,546 | 8,546 | | | | | 17,092 |
| 当期純利益 | | | | | 105,741 | 105,741 | | 105,741 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額） | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | 8,546 | 8,546 | 8,546 | - | 105,741 | 105,741 | - | 122,834 |
| 当期末残高 | 335,126 | 283,453 | 283,453 | 32,100 | △161,184 | △129,084 | △164 | 489,330 |

| | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-----------------------------|----------------------|--------------------|-------|---------|
| | その他有 価証券評 価差額金 | 評価・換 算差額等 合計 | | |
| 当期首残高 | 4,615 | 4,615 | 432 | 371,543 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行（新株予 約権の行使） | | | △72 | 17,020 |
| 当期純利益 | | | | 105,741 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額） | 3,736 | 3,736 | △360 | 3,376 |
| 当期変動額合計 | 3,736 | 3,736 | △432 | 126,138 |
| 当期末残高 | 8,351 | 8,351 | - | 497,682 |

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | 株主資本 合計 |
|-----------------------------|---------|-----------|-------------|-----------|-----------------------------|-------------|------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | |
| | | 資本準備 金 | 資本剰余 金合計 | 利益準備 金 | その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金 | 利益剰余 金合計 | | |
| 当期首残高 | 335,126 | 283,453 | 283,453 | 32,100 | △161,184 | △129,084 | △164 | 489,330 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 新株の発行（新株予 約権の行使） | 777 | 777 | 777 | | | | | 1,555 |
| 当期純利益 | | | | | 171,203 | 171,203 | | 171,203 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額） | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | 777 | 777 | 777 | - | 171,203 | 171,203 | - | 172,758 |
| 当期末残高 | 335,903 | 284,230 | 284,230 | 32,100 | 10,018 | 42,118 | △164 | 662,088 |

| | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-----------------------------|----------------------|--------------------|-------|---------|
| | その他有 価証券評 価差額金 | 評価・換 算差額等 合計 | | |
| 当期首残高 | 8,351 | 8,351 | - | 497,682 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行（新株予 約権の行使） | | | | 1,555 |
| 当期純利益 | | | | 171,203 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額） | 2,310 | 2,310 | | 2,310 |
| 当期変動額合計 | 2,310 | 2,310 | - | 175,068 |
| 当期末残高 | 10,661 | 10,661 | - | 672,750 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 113,071 | 180,360 |
| 減価償却費 | 71,592 | 74,602 |
| 長期前払費用償却額 | 2,200 | 2,200 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 42,219 | △2,391 |
| ポイント引当金の増減額 (△は減少) | 127 | 65 |
| 店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少) | △1,120 | - |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 4,273 | 5,331 |
| 関係会社株式売却損益 (△は益) | - | △36,122 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 2,801 | - |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △2,000 | - |
| 新株予約権戻入益 | △360 | - |
| 受取利息及び受取配当金 | △680 | △711 |
| 支払利息 | 64,332 | 58,007 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 1,941 | △14,740 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △47,512 | △112,767 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 4,636 | △7,295 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △21,177 | △15,841 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | 4,876 | 2,809 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 6,808 | 2,505 |
| その他 | △12,094 | 7,674 |
| 小計 | 233,934 | 143,686 |
| 利息及び配当金の受取額 | 680 | 711 |
| 利息の支払額 | △64,265 | △57,551 |
| 法人税等の支払額 | △4,292 | △39,204 |
| 法人税等の還付額 | 3,788 | - |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 169,845 | 47,642 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | 50,000 | - |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6,633 | △26,986 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △264 | △329 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 3,000 | - |
| 投資有価証券の償還による収入 | 1,000 | 1,000 |
| 関係会社株式の売却による収入 | - | 36,155 |
| 出資金の回収による収入 | 6,000 | - |
| その他 | 10,974 | 280 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 64,077 | 10,119 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | - | △200,000 |
| 長期借入れによる収入 | 200,000 | 250,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △306,118 | △297,187 |
| 長期未払金の返済による支出 | △3,417 | △2,148 |
| リース債務の返済による支出 | △39,503 | △42,707 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 16,830 | - |
| ストックオプションの行使による収入 | 190 | 1,555 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △132,018 | △290,489 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 101,905 | △232,727 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 647,871 | 749,776 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 749,776 | 517,048 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(キャッシュ・フロー計算書)

前事業年度において、独立掲記しておりました「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「敷金の差入による支出」及び「敷金の回収による収入」は金額的重要性が乏しくなったため、当事業年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度のキャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「敷金の差入による支出」△205千円及び「敷金の回収による収入」7,263千円は、「その他」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は商品・サービス別のセグメントから構成されており、「リユース事業」を1つの報告セグメントとしております。

「リユース事業」は当社リユースショップ「ブックオフ」「ハードオフ」「オフハウス」「ホビーオフ」「ガレージオフ」の運営事業であります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

各報告セグメントの主な内容は以下のとおりであります。

| セグメント | 取扱商品及びサービス内容 | |
|--------|--------------|--|
| リユース事業 | ブックオフ | 書籍・CD・DVD・ゲームソフト等 |
| | ハードオフ | パソコン・オーディオ・ビジュアル・楽器・腕時計・カメラ・各種ソフト等 |
| | オフハウス | ブランド品&アクセサリ・家具・インテリア・ギフト・生活雑貨・婦人服・ベビー&子供服・スポーツ用品・白物家電・アウトドア用品等 |
| | ホビーオフ | ホビー・トレーディングカード・その他玩具全般等 |
| | ガレージオフ | タイヤ・ホイール・カーオーディオ・パーツ・アクセサリ・カー用品等 |

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|------------------------|------------|-----------|--------------|-----------|--------------|-----------------------|
| | リユース 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,916,090 | 3,916,090 | 57,579 | 3,973,669 | - | 3,973,669 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | - | - | - | - | - | - |
| 計 | 3,916,090 | 3,916,090 | 57,579 | 3,973,669 | - | 3,973,669 |
| セグメント利益 | 333,525 | 333,525 | 45,498 | 379,023 | △222,027 | 156,995 |
| セグメント資産 | 1,913,697 | 1,913,697 | 65,927 | 1,979,624 | 882,653 | 2,862,278 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 70,517 | 70,517 | 655 | 71,172 | 419 | 71,592 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 4,744 | 4,744 | - | 4,744 | 1,435 | 6,179 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の減少額 | - | - | - | - | 71 | 71 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、2021年7月に終了したリペア事業、2021年6月より開始したグリーン住宅ポイントの商品交換事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△222,027千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整882,653千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に本社での現金及び預金、投資有価証券等であります。

3. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|------------------------|------------|-----------|--------------|-----------|--------------|-----------------------|
| | リユース 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,188,857 | 4,188,857 | 3,615 | 4,192,472 | - | 4,192,472 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | - | - | - | - | - | - |
| 計 | 4,188,857 | 4,188,857 | 3,615 | 4,192,472 | - | 4,192,472 |
| セグメント利益 | 416,736 | 416,736 | 2,615 | 419,352 | △229,131 | 190,220 |
| セグメント資産 | 2,034,976 | 2,034,976 | 60,189 | 2,095,165 | 658,485 | 2,753,651 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 73,624 | 73,624 | 639 | 74,264 | 338 | 74,602 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 65,824 | 65,824 | - | 65,824 | - | 65,824 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の減少額 | - | - | - | - | - | - |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び2022年4月に終了したグリーン住宅ポイント商品の交換事業を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△229,131千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整658,485千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に本社での現金及び預金、投資有価証券等であります。

3. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりです。

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

事業区分別の内訳

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | その他 (注) | 合計 |
|---------------|------------|-----------|------------|-----------|
| | リユース 事業 | 計 | | |
| ブックオフ | 1,140,005 | 1,140,005 | - | 1,140,005 |
| ハードオフ | 795,957 | 795,957 | - | 795,957 |
| オフハウス | 1,150,113 | 1,150,113 | - | 1,150,113 |
| ホビーオフ | 653,511 | 653,511 | - | 653,511 |
| ガレージオフ | 25,571 | 25,571 | - | 25,571 |
| ロジスティクス事業 | 76,813 | 76,813 | - | 76,813 |
| 3R事業 | 74,117 | 74,117 | - | 74,117 |
| その他 | - | - | 54,023 | 54,023 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 3,916,090 | 3,916,090 | 54,023 | 3,970,113 |
| その他の収益 | - | - | 3,556 | 3,556 |
| 外部顧客への売上高 | 3,916,090 | 3,916,090 | 57,579 | 3,973,669 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、2021年7月に終了したリペア事業、2021年6月より開始したグリーン住宅ポイントの商品交換事業等を含んでおります。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

事業区分別の内訳

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | その他 (注) | 合計 |
|---------------|------------|-----------|------------|-----------|
| | リユース 事業 | 計 | | |
| ブックオフ | 1,146,175 | 1,146,175 | - | 1,146,175 |
| ハードオフ | 877,710 | 877,710 | - | 877,710 |
| オフハウス | 1,233,226 | 1,233,226 | - | 1,233,226 |
| ホビーオフ | 742,877 | 742,877 | - | 742,877 |
| ガレージオフ | 29,251 | 29,251 | - | 29,251 |
| ロジスティクス事業 | 89,370 | 89,370 | - | 89,370 |
| 3R事業 | 70,245 | 70,245 | - | 70,245 |
| その他 | - | - | 59 | 59 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 4,188,857 | 4,188,857 | 59 | 4,188,916 |
| その他の収益 | - | - | 3,556 | 3,556 |
| 外部顧客への売上高 | 4,188,857 | 4,188,857 | 3,615 | 4,192,472 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び2022年4月に終了したグリーン住宅ポイントの商品交換事業を含んでおります。

(持分法損益等)

1. 関連会社に関する事項

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|--------------------|--|--|
| 関連会社に対する投資の金額 | 32 | - |
| 持分法を適用した場合の投資の金額 | 43,274 | - |
| 持分法を適用した場合の投資利益の金額 | 30,537 | - |

※ 関連会社でありましたブルードットグリーン株式会社は、2022年4月28日付で当社が保有する株式を全て譲渡したため、関連会社に該当しなくなりました。

(1株当たり情報)

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 378.71円 | 510.26円 |
| 1株当たり当期純利益 | 81.71円 | 129.94円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 81.31円 | 129.48円 |

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|--|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益(千円) | 105,741 | 171,203 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る当期純利益(千円) | 105,741 | 171,203 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 1,294,132 | 1,317,577 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益調整額(千円) | - | - |
| 普通株式増加数(株) | 6,369 | 4,633 |
| (うち新株予約権)(株) | (6,369) | (4,633) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。